

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK

NO. 14

BOOKは図書館のワクワクを皆さんにお伝えするメディアです。皆さんが図書館に感じるワクワクも教えて下さい。知らない人に教えてあげましょう。

2014年6月20日発行／隔月刊
発行＆編集＝山形村図書館

図書館で遊ぶ と、楽しくなる

図書館では色んな企画をやっています。
その企画が皆さんを繋げて行きます。
本が接着剤なんて……、と思う人は参加してみて下さい。
繋げる新企画いろいろありますよ。
見落としのないようにね！



図書館の新企画、順調にスタートです！

大人も子どもも
シャボン玉に夢中！

4月26日（土）に芝生広場で
楽しんだ、「しゃぼんだまとあそば
う」。50人ほどがうちわの骨や焼

き網や手などを使って、ストローで
吹くのとは違ったシャボン玉を満喫
しました。終わつた後も、お弁当
を持ってきて、ピクニックをしたり…。
皆さん楽しむのが上手です（＾＾）
ちなみに「え、今年はよもぎ
だんごじゃないの？ 食べ
たかったあ」という声
あり。花より団子…
というわけですな。

4月から始まつた本
の宅配サービスを、喜
んで利用していただい
ています。図書館で用
意した本のリストのほ
かに、お好みの本もり
クエストできます。

ゆうゆう便
本のリストに目
がキラリ！

優雅な昼下がり
お茶とケーキと本の会

図書館に来るのが難しい、あな
たの周りの本好きの方に教えてあ
げてくださいね。



「遠い笛」 室生犀星

震えるほどに共感出来る詩、あなたの
背中をそつと後押ししてくれる詩との
出会いは、きっとあなたを幸せにして
くれる。そんな詩を求めて……。
詩人であり小説家でもあつた室生犀星
の詩を紹介します。今回の詩も母親と子
供がテーマ。前回のナイさんの詩は、
母親からみた子供。今回の詩は子供（嬰
児）から見た母親。
母と子の絆は固い。

須永恵次選 図書館を愛する云
心に残る詩

白いさびしい光があつた
だが笛の音色はしなかつた
どこに母親の顔があるのか
かたがけの障子ばかりが白く見えた
よく見るとすぐ顔の近くに
紛う方もない母親が

また出会えた しあわせ

「あっぽー」「あっぽー」

図書館に入るなり「あっぷつぶ」と
絵本に突進のHくん、1歳。

ファーストブックでもらった「あっぷつ
ぶ」(なかがわひろたか作 ひかり)

のくに)が大のお気に入りで、見

本に飾つてある絵本を見つけて「あ
っぽー」を連呼します。

おかあさんに読んでもらつて、ご

満悦。でも絵本を棚に戻そうとす
ると、「あっぽー!」(借りていく!!)

※通訳モモセ)、と口をとがらせま
す。

「この本おうちにあるでしょ。」と
おかあさんに言われても「あっぽー」

(借りていく!!)と聞き入れません。
ファーストブックでもらった絵本を

き入れず。)

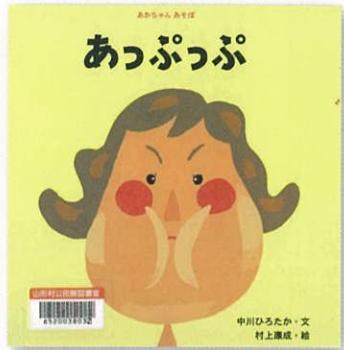
母「うちにあるってば
じだよ。違うの借りようよ」

子「こえー!!!」
母「これ、うちににあるのとおんな
なじー♪」の子どもの笑顔が目に
見えるようです。

【ほっとたいむ】

私のこの一冊
前島孝夫 図書館利用者

シルバー川柳
満員御礼編
(みやきシルバー・ネット)



子どもは自分の見知ったものに
出会うとともに安心します。それ
が大好きな絵本ならなおさらです。

同じものがあるからいいじや
ん!は大人の理屈。子どもは同じ

だ・か・ら借りたいのですから、相
容れるわけがありませんね。

家に帰つて「ほら、おんなじじやん
のおとなばやき顔と「ほら、おん
なじー♪」の子どもの笑顔が目に
見えるようです。

その静かな瞳で眺めてるな
それゆゑ嬰児は時に悲しくなつて
こゑを上げて泣き出した

詩集「田舎の花」から

図書館の短歌、俳句の棚で川柳の本が
目にとまりました。川柳は政治や社会
を批判する反骨精神があり、作る人と
読むとのキヤツチボールの感覚や、思
わず笑いが出るものなど、俳句や短歌
にない面白さがあります。笑いは脳を

刺激して老化防止によいそうです。そ
して大きな活字で読みやすい本です。
最近読んだ川柳の本から紹介します。

「女盛り 散るのを忘れ 今日も咲き
売る人の 顔みてやめた 化粧品」
今日も明日も楽しく元気に。

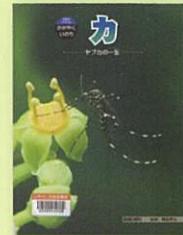
このやりとり数回のうちに大人が
折れて、「同じ本うちにあるのに
……」とぶちぶち言いながら借り
ていくこととなります。

ラクガキ屋Mall
(イラストレーター村内在住)
雨のちんぐやー♪・(㊺)

4・5月の貸出ベスト10

- | | |
|-----|-----------------------------------|
| 1位 | 庭をきれいに見せる宿根草
の選び方・使い方／
山本規詔 |
| 2位 | 40代からの「太らない体」
のつくり方／瀬尾正 |
| 3位 | アナウンサーになろう!
／堤江実 |
| 4位 | 引退しない人生／
曾野綾子 |
| 5位 | ケモノの城／菅田哲也 |
| 6位 | その日本語仕事で恥かい
てます／福田健 |
| 7位 | ゆるエコ／田村紀久恵 |
| 8位 | 生活用品の危険度
調べました／郡司和夫 |
| 9位 | 1つ作って×3世代おかげ
／館野鏡子 |
| 10位 | 校閲ガール／宮木あや子 |

[おねえさん、おすすめ新着本](#)



「お仕事で意外な結果」
朝読書で読み切れるお話をいつば
い。ひねりの効いた結末に、うな
ること請け合い。



時代も人物もまちまちのミステリー短篇6つ。その時代の情念まで描かれ、読み応えがあります。



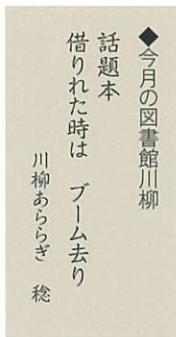
「氣どらず・素直で・かくしだての
ない」ざつくばらんな川柳の中にこ
そ「生きる手がかり」があります。

- ◆国立国会図書館の「デジタル化資料」が山村図書館のパソコンで閲覧できるようになりました。
絶版等の理由で入手困難な資料が131万点!複写もできます。
お探しの資料が見つかるかも?

「世の中のふしき400

◆7月のお知らせ

- ①耳で楽しむおはなし「語り」講座
3回に分けて計画しました。お話を覚えて子どもたちに語りませんか?
●期日：7月11日（金）・18日（金）
・25日（金）／夜7：30～9：00
●会場：山形村図書館
○講師：谷口和恵さん



●期日…7月12日(土)
●場所…山形村図書館
●対象…小学生以上
●締切…7月6日(日)

「たなばたの短冊を染めよう」／高野
紀子の『和の行事えほん』を使って
楽しい染め紙あそびをします。

●会場…山形村図書館

(2) 読み聞かセミナー 講座
これから始めたいという方向けです。
●期日：7月1日（火）・15日（火）

●編集&文：百瀬恵津子／石川弘美／保坂一彦

◎デザイン：森の中のデザイン室